

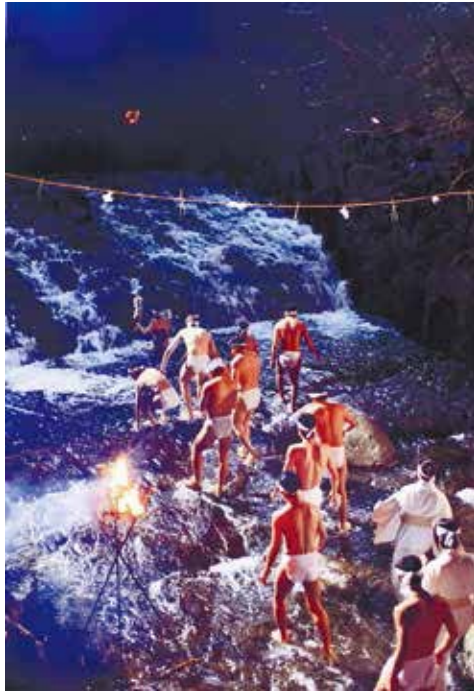
平成24年度 長崎県「土木の日」写真コンテスト 受賞作品決定!!

長崎県「土木の日」関連イベントとして写真コンテストを実施しました。
今年度のテーマは「川のある風景」で、昨年の30点より26点多い56点ものご応募がありました。
その中から選ばれた最優秀賞1点、優秀賞2点をご紹介します。



「寒行」

浦川 武弘さん(長崎市)



撮影場所：千々石川 撮影日時：平成24年1月21日



「桃溪橋の風影」

山口 哲規さん(長崎市)

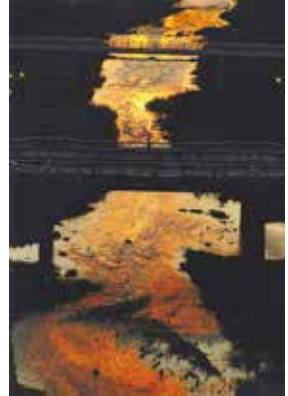


撮影場所：中島川 撮影日時：平成24年10月21日



「輝く川面」

鈴木 悦子さん(諫早市)



撮影場所：本明川 撮影日時：平成24年3月3日



愛護団体制度の活用

勝本港(吉崎市勝本町)における 係船柱の塗装ボランティアについて

勝本港において、漁協青壮年部、陸上自衛隊、地元住民が協働して、漁船に係留する係船柱の塗装をボランティアで行ないました。

ボランティア塗装は県の「愛護団体制度」を活用して行なわれ、ペンキ代は長崎県が負担しました。詳細情報は以下に掲載しています。

<http://www.facebook.com/ngskouwan>



作業前

作業中

作業後



「世界新三大夜景」に 認定された長崎の夜景

昨年10月に長崎市で開かれた「夜景サミット」で香港、モナコと共に「長崎の夜景」が世界新三大夜景に認定されました。



ライトアップされた女神大橋

港を囲むすり鉢状の地形で、稲佐山・鍋冠山など多方向から眺望できることなどが評価され、大浦天主堂や長崎港に架かる「女神大橋」のライトアップが夜景に彩を添えていることも要因となったそうです。

2005年に完成した「女神大橋」は長崎市西部と南部をつなぐ長さ1,289mの橋梁です。このうち880mは、主塔から斜めに張ったケーブルが橋げたをつり下げる「斜張橋」であり、中央径間の480mは、国内で6番目、九州最大級の長さです。